

## トラックオイルドレーナー 電動式 17 ガロン 取扱説明書

品番:ODE-17

この度は、KIKAIYA「トラックオイルドレーナー 電動式 17ガロン」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

\* この取扱説明書は、商品の正しい使い方や使用上の注意について記載しております。

\* 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく取り付け、お使いください。

\* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



**コバヤシデンソー株式会社**

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(MAIL) info@kikaiya.com

## はじめに

---

### ■調査及び修理をご依頼の前に

- ✓ 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。
- ✓ 改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。
- ✓ 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

### ■開封時

- 開封したらすぐに中身を確認してください。
- 付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。  
※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して動作確認をしてください。

※本書記載内容は、改良のため予告なく変更する事があります。

## 製品安全上の注意事項

---

### 【作業エリア】

- オイルドレンは水平で安定した、火気のない場所で使用してください。
- 作業エリアはきれいに保ってください。雑然としていたり、暗く視界が悪かったりすると事故の原因になります。周囲に危険がないか注意をしながら作業を行ってください。
- 作業中はお子様や作業員以外を近づけないでください。

### 【作業員について】

- 疲労時や、アルコール・薬の影響下にあるときは作業を行わないでください。
- 作業に適切な服装で作業を行ってください。(ゆったりとした服装、ネックレス・長い髪の毛など可動部分に巻き込む可能性のあるものは危険です)
- 安全のため、【安全ゴーグル】【耐熱ゴム手袋】を着用の上ご使用ください。

### 【オイルドレン使用中】

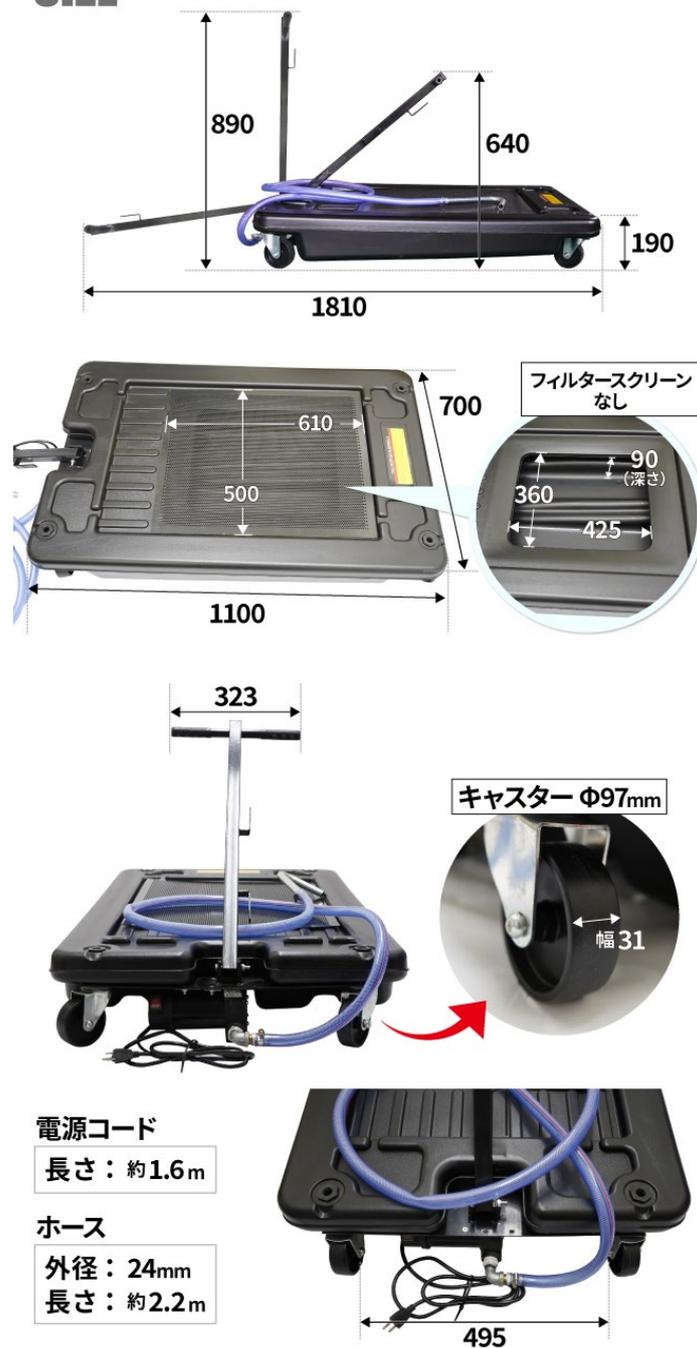
- 正しくリフトアップされていない車両は、傾いたり転倒したりしてけがや死亡事故を引き起こす可能性があります。適切なサポート装置がない状態の車両の下で作業しないでください。
- オイルドレンの使用中は車両に人を乗せないでください。また、車両のエンジンが作動している状態で作業を行わないでください。
- オイルをオイルドレンに排出する前に、エンジンオイルが完全に冷えていることを確認してください。
- オイルを排出するなど扱う際は、オイルドレンから目を離さないでください。

# 仕様

商品名	トラックオイルドレーナー 電動式 17 ガロン		
品番	ODE-17	消費電力	200 W
重量	18kg	コード長さ	約 1.6 m
本体材質	ポリプロピレン	ホース長さ	約 2.2 m
タンク容量	約 64 L (17 ガロン)	吐出量	10 L/min
電源	AC 100 V	キャスター	Φ97×幅 31 mm (プラスチック) 4輪全て自在

## SIZE

単位：(約) mm

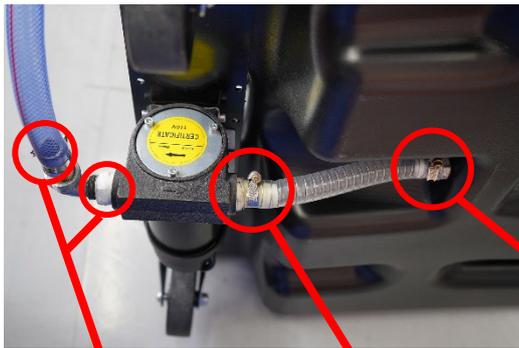


# パーツリスト



No	名称	個数	No	名称	個数
1	タンク	1	9	六角レンチ	1
2	フィルタースクリーン	1	10	シールテープ	1
3	ロングホース	1	11	ホースクランプ	3
4	ショートホース	1	12	六角ボルト	1
5	ホースフィッティング A	1	13	ナイロンナット	1
6	ホースフィッティング B	1	14	プラスネジ	4
7	モーター	1	15	フランジナット	4
8	T字ハンドル	1	-	-	-

# 組立方法

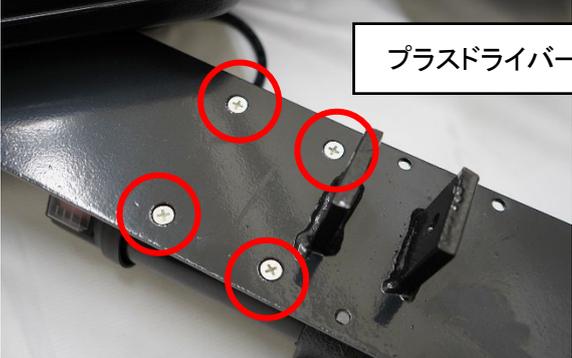
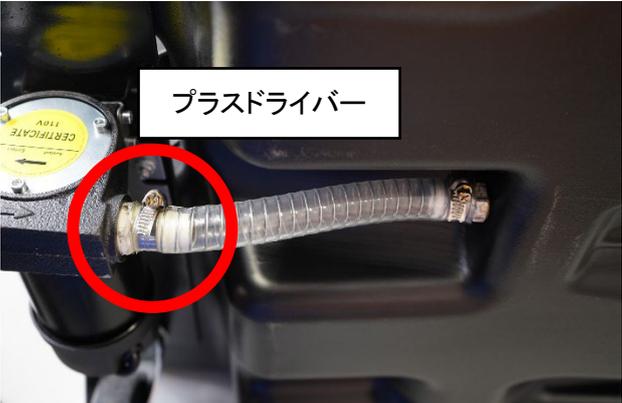


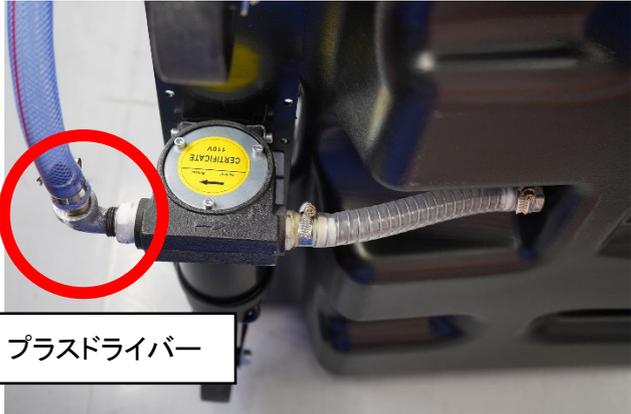
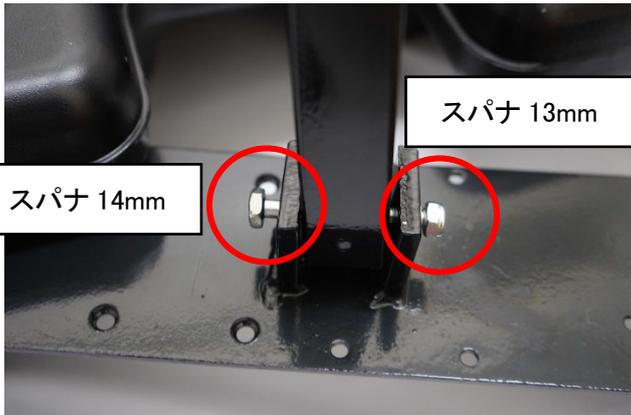
※全てのホース接続部にシールテープを巻いてください。

- タンク裏 ホースフィッティング
- ホースフィッティング A
- ホースフィッティング B



付属の六角レンチを使用してキャスターボルトを取り外し、スチールプレートを引き出します。

<p>②</p>	 <p>プラスドライバー</p>	<p>タンク裏から出ているホースフィッティングにショートホース <b>4</b> を接続する。 ホースクランプ <b>11</b> で固定。</p>
<p>③</p>		<p>モーター <b>7</b> 左右のプラスチック部分を取り外す。 プラスチック製の為、鋭利なもので突き刺して引っ張ると取り外しが可能です。</p>
<p>④</p>	 <p>プラスドライバー</p>	<p>モーターを①で取り外したスチールプレートに取り付ける。</p> <p>【使用パーツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>14</b> プラスネジ</li> <li><b>15</b> フランジナット</li> </ul>
<p>⑤</p>	 <p>プラスドライバー</p>	<p>④で取り付けしたモーターにホースフィッティング B <b>6</b> を接続。 そこに②のショートホースを接続する。 ホースクランプ <b>11</b> で固定。</p>

<p>⑥</p>	 <p>プラスドライバー</p>	<p>④で取り付けしたモーターにホースフィッティング A <b>5</b> を接続する。 そこにロングホース <b>3</b> を接続する。 ホースクランプ <b>11</b> で固定。</p>
<p>⑦</p>	 <p>スパナ 14mm</p> <p>スパナ 13mm</p>	<p>スチールプレートに T 字ハンドル <b>8</b> を取り付ける。 ※T 字ハンドルは直立しません。</p> <p>【使用パーツ】</p> <p><b>12</b> 六角ボルト <b>13</b> ナイロンナット</p> <p>※「ナイロンナット」にはナイロンリングが組み込まれており、手締めができません。工具を使用してしっかりと締めてください。</p>
<p>⑧</p>	 <p>六角レンチ</p>	<p>①で外したキャスターボルトを再び取り付け、スチールプレートをもとに戻す。</p>
<p>⑨</p>		<p>フィルタースクリーン <b>2</b> をタンクの上に置く。</p> <p>完成！</p>

## 使用方法

---

- ① タンクがオイルドレンボルトの真下になるように調整しながら本製品を車両の下へ設置する。  
※必要に応じて車両をリフトアップしてください。
- ② オイルドレンボルトを外し、オイルをオイルドレンに排出させる。  
**排出の際はタンクからオイルが溢れないようご注意ください。**
- ③ オイルが完全に排出されたらオイルドレンボルトを閉め、オイルドレンを車両下から引き出す。  
※車両をリフトアップしていた場合は、オイルドレンなどすべての器具を車両下から引き出した後に車両を降ろしてください。
- ④ コンセントに接続してスイッチを入れ、オイルドレンの中に溜まった廃油を排出する。

## メンテナンス

---

- オイルドレンを使用する前に、損傷や磨耗した部分がないか点検してください。  
破損、曲がった・緩んだ部品、欠落した部品、  
および製品の適切な動作に影響を与える可能性のある状態がないかどうか
- 異常な振動や異音が発生した場合は、問題を修正してからご使用ください。損傷した機器は使用しないでください。
- お手入れの際は洗剤または中性溶剤を使用した清潔な布で拭いてください。
- 使用済みのエンジンオイルは、お住まいの地域の条例や規定に従って適切に廃棄またはリサイクルしてください。
- ご使用後はお子様の手の届かない安全な場所に保管してください。  
屋外での保管はお控えください。

